

12月 幼児部だより

令和3年12月24日発行 洗足池保育園



朝晩の寒さも日に日に増し、冬の季節となりました。子ども達は北風にも負けず元気に戸外で鬼ごっこやかけっこを楽しんでいます。

今年もあとわずか…1年間、ありがとうございました。



来年は寅年だね！
手作りの年賀状、お家に届くの楽しみ！



桜山に散歩に行ったよ！
落ち葉を集めて、上から沢山降らせて楽しみました☆



12月 生まれのおともだち

T.A くん (4さい)
R.K ちゃん (6さい)
S.K ちゃん (6さい)



1月の歌

♪ ゆき
♪ いとまき



わかば組

クリスマスを楽しみにする子ども達。『赤鼻のトナカイ』や『あわてんぼうのサンタクロース』等クリスマスソングを口ずさんだり、『ジングルベル』に合わせて踊ったりしていますよ。また、「クリスマスまだかなあー？」「いい子にしてないとサンタさん来ないんだよね!？」等と保育者や友達と会話を楽しんでいます。今回は子ども達が喜んで作っていたクリスマス製作の様子をご紹介しますと思います。

ツリーを作ることを知ると、「サンタさんはどこからくるの？」や「サンタさんにプレゼントお願いしたんだ！」等と話していました。嬉しそうにツリー型の画用紙に紙粘土やビーズ・スパンコールを綺麗にデコレーションし、クリスマスソングを皆で口ずさむ可愛い姿も見られましたよ！ツリーの部分が出来ると、「最後は、お星さまを付けなきゃね！」と喜んで星を飾り付けていました。クリスマスベル製作では、バランスを見ながらラメのりやスパンコールを使って飾り付け、完成すると「可愛く出来たよ！」と嬉しそうに鳴らす真似を見せてくれました。

このように行事を楽しみにし、保育者や友達と保育室の装飾を行う姿を見て嬉しく思います。引き続き、様々な行事を楽しめるよう、子ども達と考えながら装飾を行なっていきたいと思います。



あおば組

クリスマスを楽しみにしているあおば組！友達同士の会話の中で、「クリスマスに早くなって欲しいな」「サンタさんにプレゼント貰えるかな？」等と、クリスマスの話をしているのを耳にする機会が増えてきました。

先日、クリスマスに向けて“クリスマスリース”を作りました。4歳児は、画用紙で花を作り、リースの台紙に貼り付けて作りました。丸く切った色画用紙に切り込みを入れ、風車のように折って花を作るのですが、折り方がずれてしまい、「んー…難しいな…」と苦戦する子がいました。保育者が様子を見てみると、困っている事に友達が気づき、「見ててね、こうやってやるといいよ」と声を掛け、自然に教え合う姿が見られましたよ！自分で作った花の他にも、キラキラのモールやスパンコール等を貼りつけて完成すると、「じゃーん！かわいい」と、喜んで見せてくれました。5歳児は、アルミホイルを丸めてリースの形にし、色々な素材のリボンやビーズを通した紐を巻き付けて作りました。リボンをきれいに巻きつけたいというこだわりを持つ子が多く、とても真剣な表情で巻いていましたよ。また、リースの真ん中の空いている部分に、松ぼっくりで作ったクリスマスツリーも付けました。完成したリースを見ると、「すごーい！素敵」と喜んでいました！



今後も、子ども達が期待を持って行事等に参加していきけるように、雰囲気作りや環境設定を子ども達と一緒にしていこうと思います。

